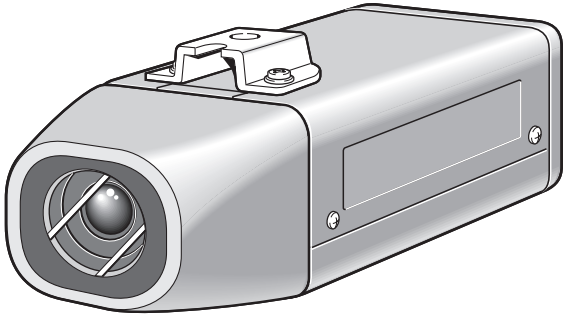
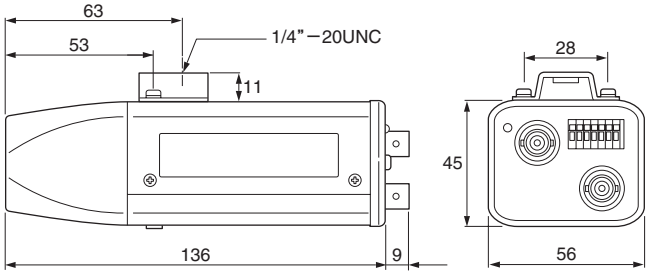
取扱説明書

SANYO

カラー CCD カメラ
品番 VCC-P600



■ 外形寸法図 (単位：mm)



ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
また、後々のために「保証書」とともに大切に保管してください。

このカメラは NTSC カラーテレビジョン方式に準じて設計されていますので、放送方式の異なるモニターテレビや録画機器などには接続できません。

もくじ

☞「もくじ」ではメニュー画面のタイトルを＜＞内に表記しています。

はじめに

安全上のご注意 3
便利な使いかた 6
メニューの流れ 7
各部のなまえ 8
機器を接続する 9
基本接続 9
カメラの取り付け 10
テスト用モニターの接続 10
外部スイッチの接続 11
設定や調整の操作ボタンについて 12
メニュー設定のボタン操作を覚えましょう 13

カメラにタイトルをつける
＜OPTION＞−＜TITLE＞ 15

パスワードを設定する/解除する
＜OPTION＞−＜PASSWORD＞ 17

カメラ設定

カメラの画質を調整する 19
フリッカーレス　＜FLICKERLESS＞ 19
逆光補正　＜BLC＞ 19
アイリスレベル　＜IRIS＞ 19
ホワイトバランス　＜WHITE BALANCE＞ 20
- AWC（ワンプッシュ） 20
- MWB（手動調整） 20

AGCレベル　＜AGC GAIN＞ 21
ガンマ値　＜GAMMA＞ 21
シャッタースピード　＜SHUTTER＞ 21
アパーチャー　＜APERTURE＞ 21

オプション設定　<OPTION>

映像の一部を隠す　<PRIVACY MASK>..... 22

アラームを設定する　<ALARM> 24

アラーム入力の設定<ALARM IN> 24
モーションセンサーの設定<MOTION> 25
アラーム検知時のズームアップ設定<ZOOM>.....27
アラーム継続時間の設定<DURATION>.....27
アラーム検知時の警告表示設定<ALARM SIGN> 28

通信条件を設定する..... 29

プロトコルの設定<CONTROL> 29
カメラアドレスの設定<ADDRESS>.....30
通信ラインへのアラーム出力設定<ALARM LINE OUT>
.....30

メニュー画面の表示言語を選ぶ　<LANGUAGE>..... 31

故障かな？と思ったら..... 32
仕様 33
アフターサービスについて 34
修理相談窓口 ..... 裏表紙

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■ 警告表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。その表示と意味は次のようになっています。次の内容（表示・図記号）をよくご理解いただいたうえで本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および、物的損害の可能性があります。

■ 図表示の例

△の記号は、注意（警告を含む）をうながす事項を示しています。

●の記号は、しなければならない行為を示しています。

⃠の記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示しています。

正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ キャビネットのお手入れとご注意

お手入れのしかた

電源プラグからコンセントを抜き、柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは…

水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げる

ご注意

- お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。
  変質したり、塗料がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

■ 長時間使用しないときは

安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし、機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 内部の掃除について

機器の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災、故障の原因となることがあります。内部の掃除については、お買い上げ販売店または工事店にご相談ください。

⚠ 警告

万一の場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのままご使用になると、火災や感電、故障の原因となります。

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■ キャビネットをはずしたり、改造しない

内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。

■ 雷が鳴り出したら使わない

電源プラグや接続ケーブルには絶対に触れないでください。

■ ぬらさない

風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
また、天井や壁などに対する防水処理を正しく行ってください。
漏電が起こると火災の原因となります。

■ ぬれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となります。

■ 電源ケーブルを傷つけない

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 電源ケーブルの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源ケーブルを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。

■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

- 台所や湿度の高い部屋、結露しやすいところ、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。ほこりにより、ショートや発熱が起こります。
- 定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よごれを取り除いてください。

■ 電源コード接続時の注意

電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま、または電源コードを束ねたまま使用しないでください。発熱が起こります。

■ 内部に異物を入れない

金属類や燃えやすいものなど、異物を落とし込んだりしないでください。

■ 国外では使用しない

本機は日本国内のみで使用できます。外国では、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This unit is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

⚠ 注意　以下の記載事項を守らないと火災や、感電、故障の原因となることがあります。

■ 設置場所の注意

- 湿気・ほこりの多い場所や、油煙・湯気が当たる場所に設置すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 磁気を持っているものの近くや、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに設置すると、事故、故障の原因となることがあります。
- 本機の総重量を考慮して、平面で耐久性がある天井や壁をお選びください。
  機器の落下などにより、けがの原因となることがあります。

使用環境：温度　－10℃～＋50℃ 湿度　90% RH 以下(結露なきこと)

■ コード類は正しく配線する

足などにケーブルを引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。

■ 持ち運びの注意

電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードをはずしたことを確認のうえ、行ってください。

便利な使いかた

■ カメラにタイトルをつける
⇨OPTION → TITLE（15 ページ参照）

■ シャッタースピードを上げて動きの速い被写体をはっきり撮影したい
⇨SHUTTER（21 ページ参照）

■ プライバシー保護のため映像の一部を隠したい
⇨OPTION → PRIVACY MASK（22 ページ参照）

■ 外部のドアスイッチや赤外線センサーなどと接続したい
⇨OPTION → ALARM（24 ページ参照）

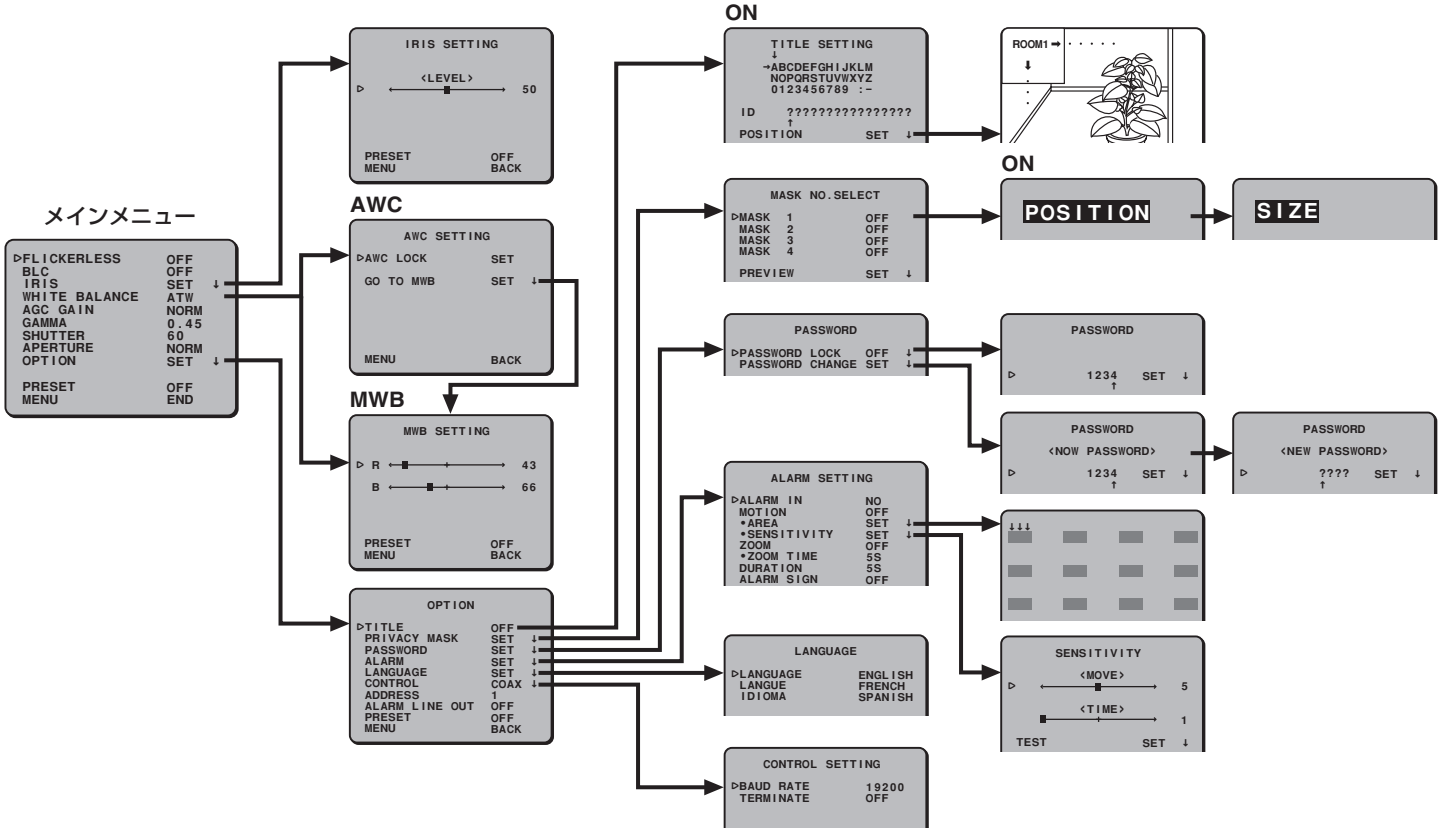
■ 怪しい人影などを検知したら警告する
⇨OPTION → ALARM → MOTION（25 ページ参照）

■ ハードディスクレコーダーやコントローラーなどから遠隔操作したい
⇨OPTION → CONTROL（29 ページ参照）

■ メニュー画面へのアクセスを制限する
⇨OPTION → PASSWORD（17 ページ参照）

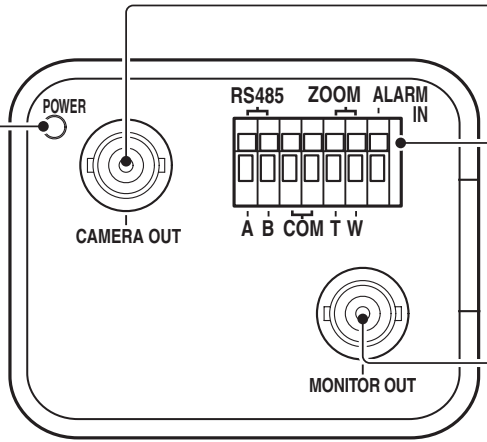
■ ズーム（望遠／広角）を調整する
⇨ 選択ボタンを使う（8、12 ページ参照）

メニューの流れ


メインメニュー
▷FLICKERLESS OFF
BLC OFF
IRIS SET ↓
WHITE BALANCE ATW
AGC GAIN NORM
GAMMA 0.45
SHUTTER 60
APERTURE NORM
OPTION SET ↓
PRESET OFF
MENU END
IRIS SETTING
<LEVEL>
▷ 50
PRESET OFF
MENU BACK
AWC
AWC SETTING
▷AWC LOCK SET
GO TO MWB SET ↓
MENU BACK
MWB
MWB SETTING
▷ R 43
B 66
PRESET OFF
MENU BACK
OPTION
▷TITLE OFF
PRIVACY MASK SET ↓
PASSWORD SET ↓
ALARM SET ↓
LANGUAGE SET ↓
CONTROL COAX ↓
ADDRESS 1
ALARM LINE OUT OFF
PRESET OFF
MENU BACK
ON
TITLE SETTING
→ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
0123456789 :-
ID ????????????????
POSITION SET ↓
ROOM1 →
ON
MASK NO.SELECT
▷MASK 1 OFF
MASK 2 OFF
MASK 3 OFF
MASK 4 OFF
PREVIEW SET ↓
POSITION
SIZE
PASSWORD
▷PASSWORD LOCK OFF ↓
PASSWORD CHANGE SET ↓
PASSWORD
▷ 1234 SET ↓
PASSWORD
<NOW PASSWORD>
▷ 1234 SET ↓
PASSWORD
<NEW PASSWORD>
▷ ???? SET ↓
ALARM SETTING
▷ALARM IN NO
MOTION OFF
•AREA SET ↓
•SENSITIVITY SET ↓
ZOOM OFF
•ZOOM TIME 5S
DURATION 5S
ALARM SIGN OFF
SENSITIVITY
<MOVE>
▷ 5
<TIME>
1
TEST SET ↓
LANGUAGE
▷LANGUAGE ENGLISH
LANGUE FRENCH
IDIOMA SPANISH
CONTROL SETTING
▷BAUD RATE 19200
TERMINATE OFF

各部のなまえ

後面パネル



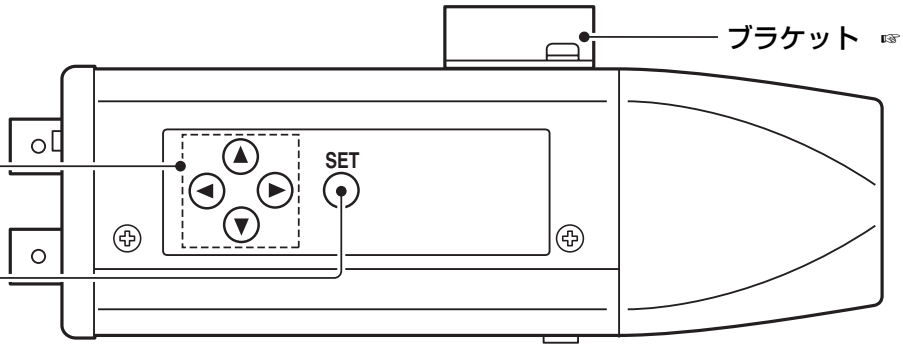
電源ランプ〔POWER〕
電源が入ると赤く点灯します。

カメラ出力端子〔CAMERA OUT〕
カメラドライブユニットのカメラ入力端子〔CAMERA IN〕と接続します。☞9 ページ

RS485 端子〔RS485 A/B〕
アース端子〔COM〕
ズーム端子〔ZOOM T/W〕
アラーム入力端子〔ALARM IN〕
外部スイッチを接続します。☞11 ページ

モニター出力端子〔MONITOR OUT〕
テスト用モニターテレビの映像入力端子〔VIDEO IN〕と接続します。☞10 ページ

側　面



ブラケット ☞10 ページ

選択ボタン
各設定時にカーソルを移動します。
☞13 ページ

SET ボタン
各設定のための画面の表示、切換、確定などに使います。
☞13 ページ

機器を接続する（カメラドライブユニット、モニターテレビなどが必要です。）

注意 ・本機は、別売のカメラドライブユニット（VCA-P400）と接続してください。
・本機と接続するときはすべての電源を切ってください。
・故障や発煙の原因となりますので、本書や各機器の説明書をよくご確認のうえ正しく接続してください。

基本接続

カメラドライブユニットの電源を入れると本機の電源ランプが点灯します。

注意 一般のテレビをモニターとして使う場合は、ピンプラグで接続してください。

注意 CAMERA IN 端子からは DC 電圧が出力されています。間違えて接続すると、接続している機器を破損することがあります。

■ 同軸ケーブルについて

ケーブルの種類	5C − 2V
ケーブルの最長使用距離	約 500m

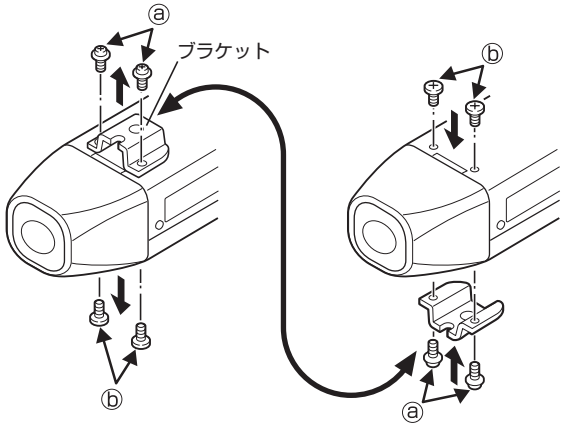
注意
- 接続するケーブルが左記と異なると、映像や同期信号が減衰して正しく伝送されません。
- 接続する機器間の距離が短い場合は 3C-2V 同軸ケーブルも使えますが、配管や空中配線には使わないでください。

カメラの取り付け

カメラを監視対象が適切に映るように取り付けてください。
また、モニター側の調整をしてください。

注意
- カメラ取付台（別売）は適切なタイプを選び、カメラ本体と取付台の総重量を考慮して耐久性のある場所にしっかりと固定してください。
- 極端に明るい照明などの光源下では映像が不鮮明になる場合があります。このような場合は照明の角度を変えるなどしてください。

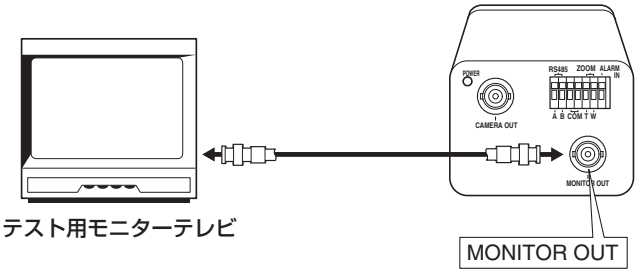
■ ブラケットの付けかえ
- ブラケットは、設置場所に応じて上から下に付けかえることができます。



注意
- ブラケットの取り付けには、必ず取り付けられていたネジⓐ（長いほう）を使ってください。

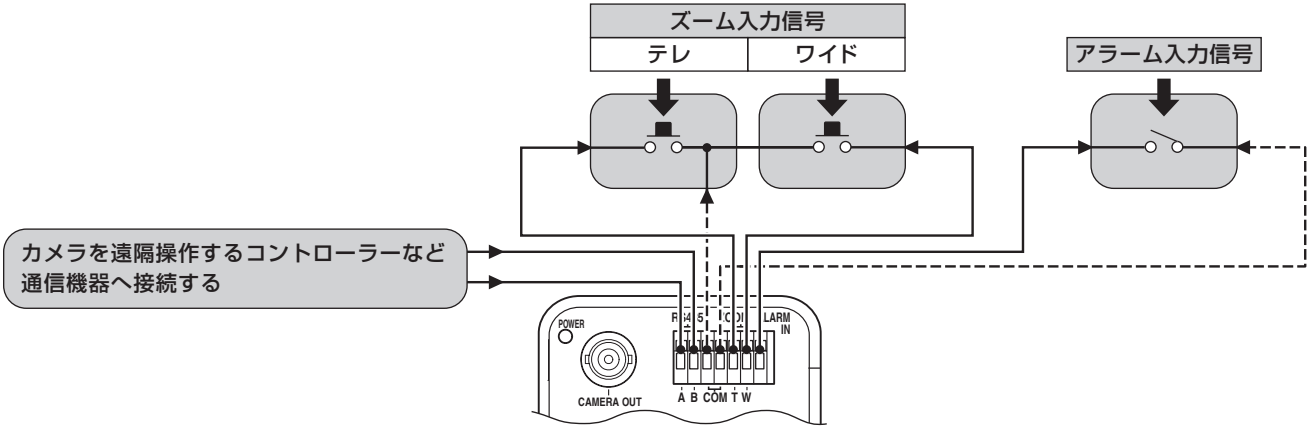
テスト用モニターの接続

カメラの設置場所で映像を確認しながら設定・調整する



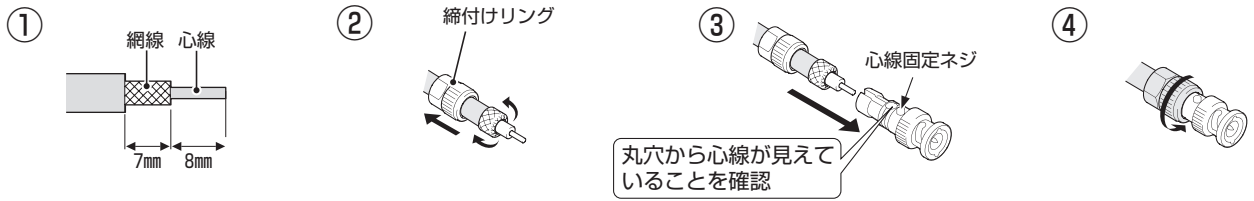
注意
- モニター出力端子〔MONITOR OUT〕は調整・設定時の確認以外には使用しないでください。

外部スイッチの接続



注意
- 信号線は 24AWG より太いケーブルをご使用ください。（最長 600m）
- アラーム機器に接続する場合は、本機のアラーム設定をしてください。
☞24、30 ページ

別売の BNC プラグの取り付けかた



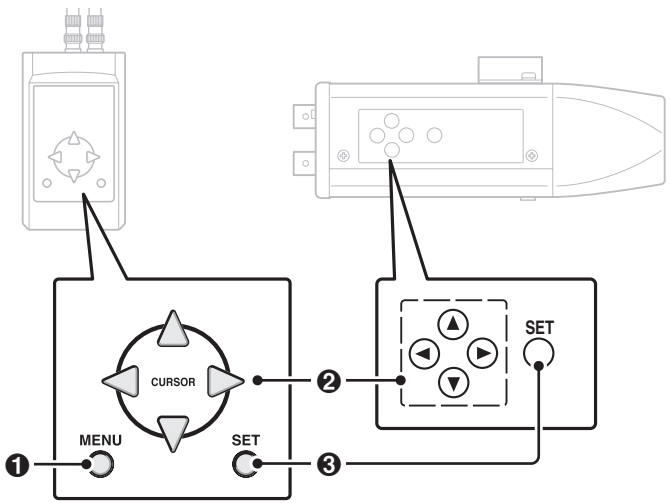
設定や調整の操作ボタンについて

カメラコントロールユニット（VAC-71: 別売）で設定する

設定や調整時に本機を遠隔操作することができます。
詳しくは、カメラコントロールユニットの取扱説明書をご参照ください。

本機の操作ボタンで設定する

設定や調整時に本機から直接、操作することができます。



■ メインメニューを表示するには

VAC-71：MENU ボタン ❶ を押す
本　　機：SET ボタン ❸ を 1 秒以上押し続ける

■ メニュー画面を操作するには

- 選択ボタン ❷ で項目の選択や設定値を変更します。
- SET ボタン ❸ で詳細設定画面に入ります。

■ ズーム操作をするには

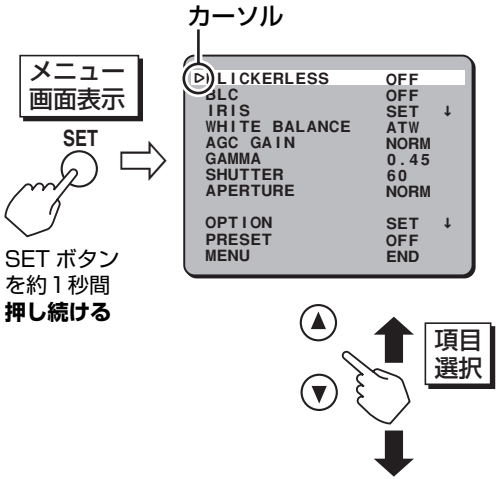
- ライブ中（メニュー画面を表示していない状態）、選択ボタン ❷ で操作します。

ズームイン（望遠）：▶ を押す
ズームアウト（広角）：◀ を押す

- 設定や調整が完了したら、必ずカメラコントロールユニットは取りはずしてください。
  また、ケーブル補償器や映像分配装置を使用した場合、制御の保証はできません。

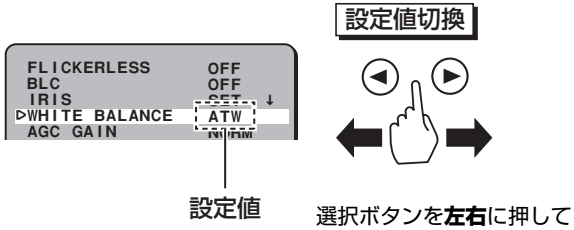
メニュー設定のボタン操作を覚えましょう

1 メニュー画面表示と項目の選択

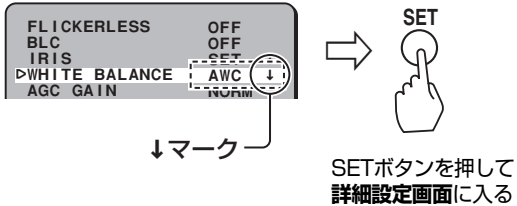


注意 何も操作せずに約３分経過すると、メニュー画面は自動的に終わりライブ映像に戻ります。

2 設定値の切り換え

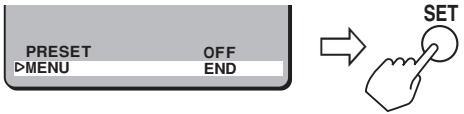


■ 項目の右端に（↓）マークがある場合は



3 メニュー画面の終了

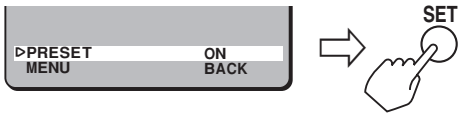
設定が終了したら、〔MENU〕を選び、“END”に設定してからSET ボタンを押す



- “BACK”のまま SET ボタンを押すと、一つ前のメニュー画面に戻ります。

■ 設定したメニュー画面を「初期値(工場出荷時)」に戻すには

〔PRESET〕を選び、“OFF”を“ON”に設定してからSET ボタンを押す



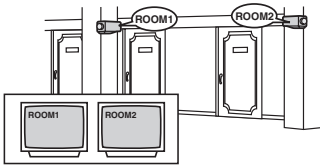
注意 すべてのメニュー画面を一度に初期値に戻すには、最初のメニュー画面で〔PRESET〕を "ON" に設定して、SET ボタンを押してください。
〔OPTION〕の〔PASSWORD〕設定、〔CONTROL〕設定、〔ADDRESS〕設定は初期化されません。

■ メニュー画面ガイド

項目	内容		参照ページ
FLICKERLESS	フリッカー（ちらつき）補正を行う		19
BLC	逆光補正を行う		19
IRIS	アイリスレベルを調整する		19
WHITE BALANCE	ホワイトバランスを設定する		20
AGC GAIN	AGC レベルを設定する		21
GAMMA	ガンマ値を設定する		21
SHUTTER	シャッタースピードを設定する		21
APERTURE	被写体の輪郭補正を設定する		21
OPTION	TITLE	カメラにタイトルをつける	15
	PRIVACY MASK	映像の一部を隠す	22
	PASSWORD	パスワードを設定する／解除する	17
	ALARM	アラームを設定する	24
	LANGUAGE	メニュー画面の表示言語を選ぶ	31
	CONTROL ADDRESS ALARM LINE OUT	通信条件を設定する	29
PRESET	設定した内容(値)を初期化する		本ページ3
MENU	画面を終了する／一つ前の画面に戻る		本ページ3

カメラにタイトルをつける <OPTION> − <TITLE>

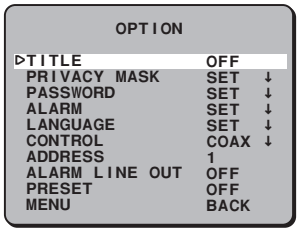
カメラに設置場所などのタイトルをつけることができます。タイトルはモニター上に表示されますので、複数台のカメラで監視するときに映像を区別できます。



1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

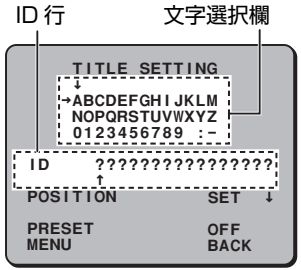
2 〔TITLE〕を選び、“ON”に設定し、SET ボタンを押す



⇨TITLE SETTING 画面になります。

3 文字選択欄から文字を選び、SET ボタンを押す

（→）と（↓）の矢印が指している文字を選択します。

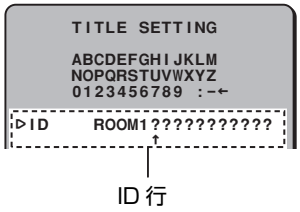


⇨ID 行に（↑）から表示します。
- 最大16文字まで設定できます。

メモ 上書きするには、“ID”を選び上書きしたい文字に（↑）を移動させてから新たに文字を選んでください。

4 3 を繰り返してタイトルを設定し、〔ID〕を選択する

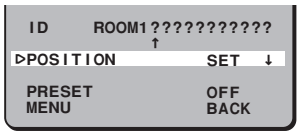
例：ROOM1



- 残りの？は画面に表示されませんが、文字を何も入力しないと「？？？・・・」のままモニターに表示します。〔TITLE〕を“OFF”に戻してください。

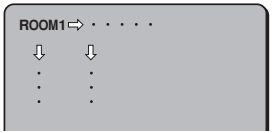
メモ 2 行でモニターに表示したい場合は、ID 行の改行したい箇所に改行マーク（←）を入れるとモニター上では 2 行で表示します。また、最大入力文字数は改行マーク（←）も含めて 16 文字となります。

5 〔POSITION〕を選び、SET ボタンを押す



⇨ライブ映像にタイトルを表示します。

6 タイトルの表示位置を決めて、SET ボタンを押す



⇨ 設定画面に戻ります。

■ 設定した名前を消すには

〔PRESET〕を“ON”に設定してから SET ボタンを押す
⇨ 全ての文字が“？”になります。

メモ
- アラーム信号が入ったときにカメラタイトルを点滅させる場合は、〔ALARM SIGN〕を "ON" にします。（28 ページ）
- モーションセンサーが検知したときにカメラタイトルを点滅させる場合は、〔MOTION〕を〔ON〕（25 ページ）にし、〔ALARM SIGN〕を "ON" にします。（28 ページ）
- 〔PRIVACY MASK〕（22 ページ）を“ON”にすると、カメラタイトルは表示されません。

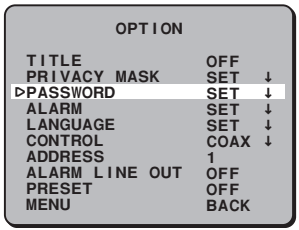
パスワードを設定する / 解除する <OPTION> – <PASSWORD>

パスワードを設定すると、メニュー画面への不正なアクセスを制限できます。メニュー画面にアクセスするときは、必ずパスワードを入力してください。

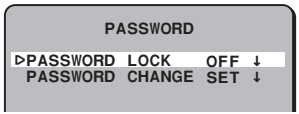
1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

2 〔PASSWORD〕を選び、SET ボタンを押す



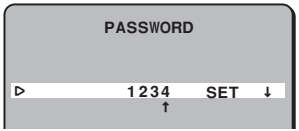
3 〔PASSWORD LOCK〕を選び、SET ボタンを押す



⇨パスワード入力画面になります。

4 パスワードを入力し、SET ボタンを押す

初めてパスワードを設定する場合は、必ず工場出荷時パスワード "1234" を入力してください。



⇨"OK" 表示が出ます。

注意 パスワードを間違えると "NG" 表示が出ます。3回連続で間違えるとパスワードが入力できなくなります。最初からやり直してください。

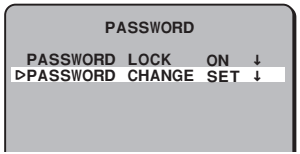
5 SET ボタンを押す

⇨〔PASSWORD LOCK〕が“ON”になります。

- “1234”は工場出荷時のパスワードですので、パスワードの変更をお勧めします。6 へ進んでください。
- 設定を終了するには〔MENU〕を“END”に設定し、SET ボタンを押してください。

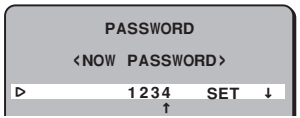
 メニュー設定のボタン操作については 13、14 ページをご参照ください。

6 〔PASSWORD CHANGE〕を選び、SET ボタンを押す



⇨現パスワード入力画面になります。

7 現在のパスワードを入力し、SET ボタンを押す



⇨新パスワード入力画面になります。

8 新しいパスワード（4 桁の数字）を入れ、SET ボタンを押す

パスワードは忘れないように書き留めておいてください。
⇨“OK”表示が出ます。

9 SET ボタンを押す

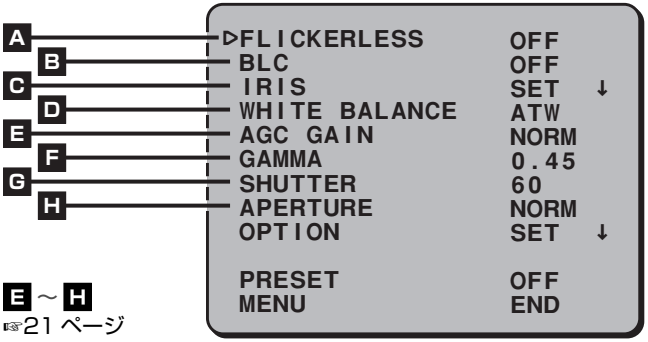
⇨PASSWORD 画面に戻ります。

■ パスワードロックを解除するには

〔PASSWORD LOCK〕-“ON”の状態で SET ボタンを押し、パスワードを入力する
⇨〔PASSWORD LOCK〕が“OFF”になります。

カメラの画質を調整する

カメラの映り具合が悪い場合は、以下の設定を行ってください。



E ～ H
☞21 ページ

A フリッカーレス ＜ FLICKERLESS ＞

東日本（電源周波数 50Hz）地域の蛍光灯照明下でのフリッカー（ちらつき）を補正します。ON か OFF を選んでください。

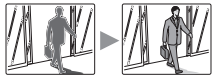
■ ON：補正する

■ OFF：補正しない

注意 〔FLICKERLESS〕を "ON" に設定すると、シャッタースピード（〔SHUTTER〕、21 ページ）は1/100 秒となり変更できません。〔FLICKERLESS〕を "OFF" に戻すと、シャッタースピードも元の設定値に戻ります。

B 逆光補正 <BLC>

適正な補正方法を選んでください。



■ CENT（中央重点測光）
画面中央部分を重点的に測光して補正する
（逆光補正したい被写体が画面中央の場合）

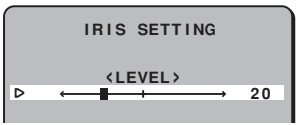
■ MULT1（多分割評価測光、標準モード）
画面全体を測光・評価して補正する
（逆光補正したい被写体が画面の中央だけでない場合）

■ MULT2（多分割評価測光、高モード）
MULT1 と比べ、明るさの変動に対する追従性が速くなる

■ OFF：逆光補正を行わない

C アイリスレベル <IRIS>

SET ボタンを押し、明るさを調整します（0 ～ 100）。



● 値が大きいほど明るくなります。

注意
- 非常に明るい光源下ではレンズに入る光量の調整ができなくなり、画面に明るい帯（スミア）が入るなどの現象が起こる場合があります。
  照明の角度を変えるなどして光量を落としてください。
- 蛍光灯の照明下で被写体の映像がちらつく場合は、白熱灯に交換してください。

 メニュー設定のボタン操作については 13、14 ページをご参照ください。

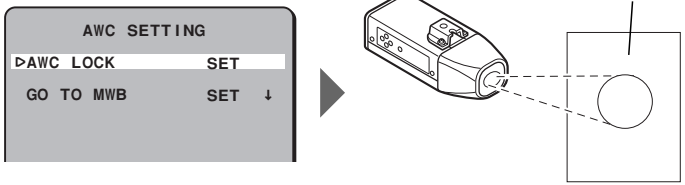
D ホワイトバランス <WHITE BALANCE>

本機のホワイトバランスは ATW で設定されていますが、画面全体の色調が適正でないと思われる場合は以下のモードを選んでください。

- **ATW（オート）**：ホワイトバランスを自動調整する
- **AWC（ワンプッシュ）：右記参照**
  白が白く映るように設定する
  ●SET ボタンを押して設定画面に入ってください。
- **3200（屋内）：固定**
  室内(目安 : 色温度 3200K）に適したホワイトバランス
- **5600（屋外）：固定**
  昼間の太陽光（目安 : 色温度 5600K）に適したホワイトバランス
- **FLUO（蛍光灯）：固定**
  光源が蛍光灯の場合（目安 : 色温度 4200K）に適したホワイトバランス
- **MWB（手動調整）：右記参照**
  赤と青の色合いを手動で微調整する
  ●SET ボタンを押して設定画面に入ってください。

AWC（ワンプッシュ）

〔AWC LOCK〕を選び、画面全体が白い状態で SET ボタンを押す



⇨ カーソル " ▷" が消えている間にホワイトバランスが調整されます。約2秒後、再び " ▷" が表示されると調整完了です。

● 調整がうまくいかなかった場合は、再度 SET ボタンを押してください。

■ 色合いを微調整したい場合

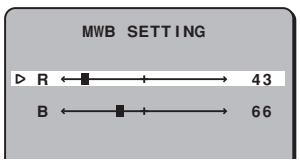
〔GO TO MWB〕を選んで SET ボタンを押す

⇨MWB SETTING 画面に切り換わります。以下の操作に進んでください。

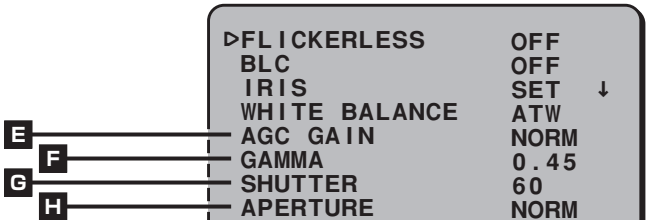
● 設定モードが "MWB" に切り換わります。

MWB（手動調整）

"R" または "B" を選び、色合いを微調整する（0 ～ 255）



R：赤色の調整
B：青色の調整
● 値が大きいほど各色合いが濃くなります。



E AGC*1 レベル <AGC GAIN>

暗い場所などでの感度（AGC）を設定します。

■ **NORM**：標準設定

■ **HIGH（暗い被写体）**：
NORM よりも低解像度で明るく映る設定
● ノイズ発生や粗い画像の原因となることがあります。

■ **OFF**：固定ゲイン設定

F ガンマ値*2 <GAMMA>

ご使用のモニターに適したガンマ値を選んでください。

■ **0.45**：γ = 0.45 のガンマ値

■ **1**：γ = 1 のガンマ値

G シャッタースピード <SHUTTER>

60、100、250、500、1000、2000、4000、10000 から選んでください。（例：「60」は 1/60 秒を表します。）

注意 シャッタースピードが速いほど動きの速い被写体に適していますが、映像は暗くなります。

H アパーチャー *3 <APERTURE>

被写体の輪郭を補正します。

■ **LOW**：NORM よりも輪郭をソフトにする

■ **NORM**：標準設定

■ **HIGH**：NORM よりも輪郭を鮮明にする

■ **OFF**：補正しない

***1AGC（Auto Gain Control）とは**
カメラの映像信号の大きさ（ゲイン）を被写体の明るさに応じて最適なレベルに自動調整する機能です。

***2 ガンマ値について**
ガンマ（γ）とは画像階調の応答特性を示す数値です。
画像データの入出力機器はそれぞれ固有のガンマ値を持ち、全体がガンマ 1 になるよう補正する必要があります。たとえば CRT モニターのガンマ値が 2.2 であれば本機のガンマ値を 0.45 に設定すれば 2.2 × 0.45 でほぼ 1 となります。

***3 アパーチャーとは**
輪郭補正のことです。輪郭を強調するほど解像度感が向上します。

 メニュー設定のボタン操作については 13、14 ページをご参照ください。

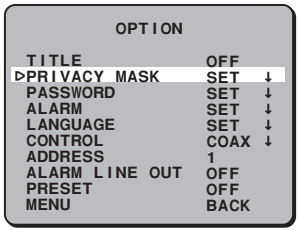
映像の一部を隠す <PRIVACY MASK>

映像のプライバシー保護が必要な場合は、映像に「マスク」を設定して映したくない部分を隠すことができます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

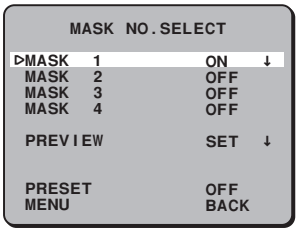
⇨OPTION 画面になります。

2 〔PRIVACY MASK〕を選び、SET ボタンを押す



⇨MASK NO. SELECT 画面になります。

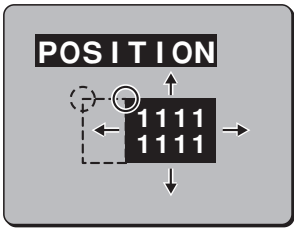
3 〔MASK 1〕を "ON" に設定し、SET ボタンを押す



⇨POSITION 画面になります。

4 例えば、隠したいエリアの左上角に移動して、SET ボタンを押す

ここではマスクエリアの左上位置を決めます。

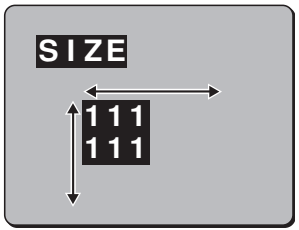


⇨SIZE 画面になります。

メモ マスクの右端と下端が画面の端に突き当たった状態でさらにボタンを押すと、マスクは小さくなります。

5 マスクのサイズを調整して SET ボタンを押す

左上角を基点として上下左右にサイズを変更します。



⇨MASK NO. SELECT 画面に戻ります。

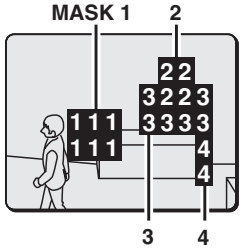
- 複数のマスクを設定する場合は、3 ～ 5 をくり返してください。最大4枚のマスクを設定できます。

メモ
- アラーム信号が入ったときにすべてのマスクにアラーム警告 "A" を表示させる場合は、〔DURATION〕で表示時間を設定し（27 ページ）、〔ALARM SIGN〕を "ON" にします。（28 ページ）
- モーションセンサーが検知したときにすべてマスクにアラーム警告 "A" を表示させる場合は、〔DURATION〕で表示時間を設定し（27 ページ）、〔MOTION〕（25 ページ）と、〔ALARM SIGN〕（28 ページ）を "ON" にします。

■ 設定したマスクの位置を確認するには

❶〔PREVIEW〕を選び、SET ボタンを押す

＜例：4 枚のマスクを設定＞



メモ
複数のマスクが重なった場合は、小さい方のマスクナンバーを優先します。

❷ 確認したら、再度 SET ボタンを押してマスク設定画面に戻る

注意 マスクを設定している場合は、〔TITLE〕が "ON" でもカメラタイトルはモニターに表示されません。

■ 設定したマスクを消すには

MASK NO. SELECT 画面で、消したいマスクナンバーを "OFF" にする

■ 設定したマスクの位置やサイズを変更するには

❶ MASK NO. SELECT 画面で変更したいマスクナンバーを "ON" に設定し、SET ボタンを押す

❷ 4 ・ 5 をくり返す

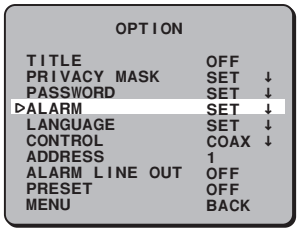
アラームを設定する <ALARM>

本機に外部ドアスイッチや赤外線センサーなどを接続した場合、以下の設定をしてください。
アラームを検知すると、映像をズームアップしたり、アラーム警告を表示してお知らせします。また、本機に搭載しているモーションセンサーで、侵入者など動きのある被写体を検知することもできます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

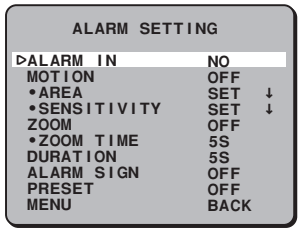
2 〔ALARM〕を選び、SET ボタンを押す



⇨ALARM SETTING 画面になります。

アラーム入力の設定 **< ALARM IN >**

3 〔ALARM IN〕を選び、信号の極性を設定する



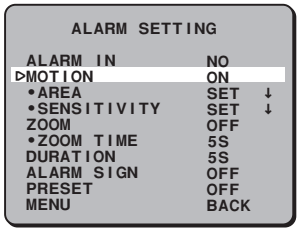
NO：ノーマルオープン(クローズになったらアラーム入力を検出)
NC：ノーマルクローズ(オープンになったらアラーム入力を検出)

■ アラーム信号が入ったとき

- その映像をズームアップします。(27 ページ参照)
- アラーム警告を表示します。(28 ページ参照)

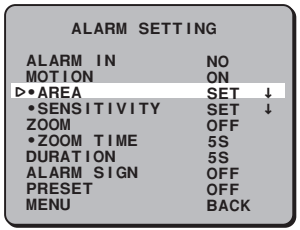
モーションセンサーの設定 ＜ MOTION ＞

1 〔MOTION〕を選び、"ON" に設定する



ON ：モーションセンサーが反応した場合に検知
OFF ：モーションセンサー無効

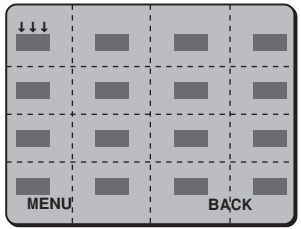
2 〔● AREA〕を選び、SET ボタンを押す



⇨ モーション検知エリア画面を表示します。

3 モーションセンサーを反応させたくない部分にカーソルを合わせ、SET ボタンを押す

例）木の動き、光のちらつきなど頻繁に動きのある部分など



⇨ " ■ " が " --- " に変わります。

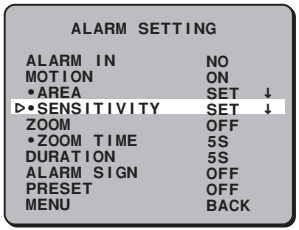
4 〔MENU〕を選び、"BACK" のまま SET ボタンを押す

⇨ALARM SETTING 画面に戻ります。

- 頻繁に誤検知が起こる場合は、検知感度を調整してください。（次ページ）
- 設定を終了する場合は、〔MENU〕を "END" に設定し、SET ボタンを押してください。

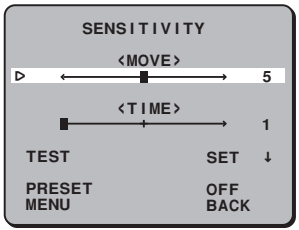
モーションセンサーの設定（つづき）

5 〔●SENSITIVITY〕を選び、SET ボタンを押す



⇨ SENSITIVITY 画面になります。

6 <MOVE> を選び、動きに対する感度を調整する（1 ～ 10）



⇨ 値が大きいほど動きに対して反応しなくなります。

7 <TIME> を選び、検知間隔を設定する（1-60）

⇨ 値が大きいほど動きの速い被写体を検知しなくなります。

■ モーション検知の感度を確認するには

〔TEST〕を選び、SET ボタンを押す

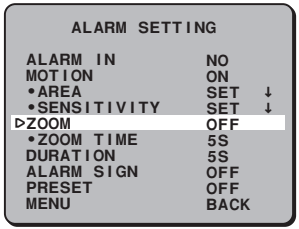
●感度が正しく調整されているか、確認してください。

確認したら、SET ボタンを押す

メモ
- モーションセンサーが検知したときにその映像をズームアップさせる場合は、〔ZOOM〕を〔ON〕にします。（27 ページ）
- モーションセンサーが検知したときにすべてマスクにアラーム警告 "A" を表示させる場合は、〔PRIVACY MASK〕を設定し（22 ページ）、〔ALARM SIGN〕を "ON" にします。（28 ページ）

アラーム検知時のズームアップ設定 ＜ ZOOM ＞

1 〔ZOOM〕を選び、ズーム倍率を設定する（モーション検知を含む）



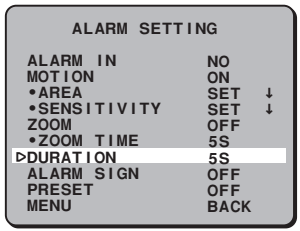
- OFF（ズームしない）、× 1.0、× 1.4、× 2.0、× 2.6 から選びます。

2 〔●ZOOM TIME〕を選び、ズームする時間を設定する（ 1 でズーム設定時）

- 5S、10S、15S、20S、30S、1M、2M、3M、4M、5M から選びます。（S: 秒、M: 分）

アラーム継続時間の設定 ＜ DURATION ＞

1 〔DURATION〕を選び、アラームの継続時間を設定する



- 5S、10S、15S、20S、30S、1M、2M、3M、4M、5M から選びます。（S: 秒、M: 分）

注意
- アラーム出力が始まると、設定時間が経過するまで新たなアラーム検知や出力はできません。

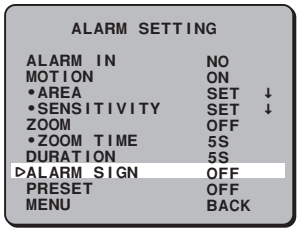
〔●ZOOM TIME〕と〔DURATION〕の設定時間について

それぞれの設定時間は以下の関係になるように設定されます。設定値をご確認ください。

〔●ZOOM TIME〕≦〔DURATION〕

アラーム検知時の警告表示設定 ＜ALARM SIGN＞

1 〔ALARM SIGN〕を選び、"ON" に設定する



ON ：アラーム信号が入ると、〔DURATION〕で設定した時間中、アラーム警告を表示する（モーション検知を含む）
- 〔TITLE〕（15 ページ）を "ON" にすると、画面のカメラタイトルが点滅します。
- 〔PRAIVACY MASK〕（22 ページ）を "ON" にすると、すべてのマスクに "A" を表示します。

OFF ：アラーム警告表示無効

通信条件を設定する

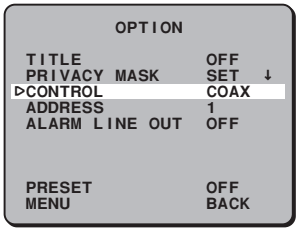
ハードディスクレコーダーやコントローラーなどを接続すると本機を遠隔操作できます。その場合の通信条件を設定してください。
また、通信ラインへアラーム信号を出力することもできます。

1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

プロトコルの設定　＜ CONTROL ＞

2 〔CONTROL〕を選び、カメラをコントロールするプロトコルを設定する



COAX：同軸重畳（SANYO；同軸ケーブル使用）
- SSP/Hi-speed SSP の 2 種類に対応し、切換は自動です。

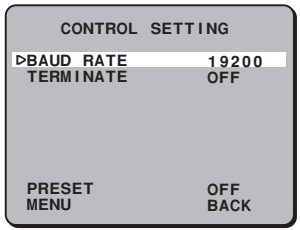
485S：RS-485（SANYO）
- SSP/Hi-speed SSP の 2 種類に対応し、切換は自動です。

485P：RS-485（PELCO-D）

3 詳細設定が必要な“485S”または“485P”を設定した場合は、SET ボタンを押す

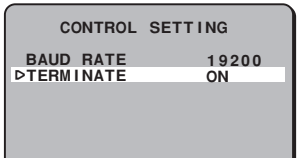
⇨“CONTROL SETTING”画面になります。
- "COAX" に設定した場合は、ステップ 7 に進んでください。

4 〔BAUD RATE〕を選び、通信速度を設定する



- 19200, 9600, 4800, 2400 から選びます。

5 〔TERMINATE〕を“ON”または“OFF”に設定する



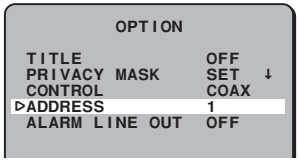
ON ：本機を配線の終端にする
OFF ：終端にしない

6 〔MENU〕を選び、"BACK" のまま SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面に戻ります。

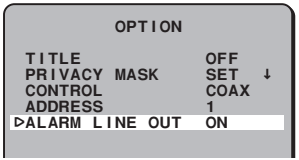
カメラアドレスの設定 ＜ ADDRESS ＞

7 〔ADDRESS〕を選び、カメラのアドレスを設定する（0 ～ 127）



通信ラインへのアラーム出力設定 ＜ALARM LINE OUT＞

8 〔ALARM LINE OUT〕を“ON”に設定する



ON ：通信ラインにアラーム信号を出力する
OFF ：出力しない

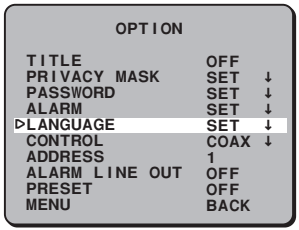
メニュー画面の表示言語を選ぶ <LANGUAGE>

メニュー画面で表示する言語を変更できます。（日本語表示はできません。表示言語の初期設定は英語です。）

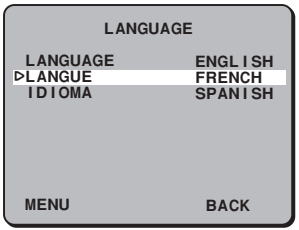
1 〔OPTION〕を選び、SET ボタンを押す

⇨OPTION 画面になります。

2 〔LANGUAGE〕を選び、SET ボタンを押す

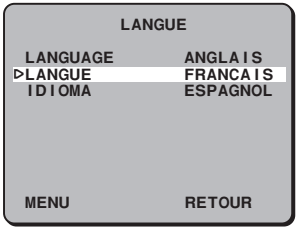


3 言語を選び、SET ボタンを押す



（フランス語を選んだ場合）

⇨SET ボタンを押すとすぐに、画面の表示言語が変わります。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前にもう一度、次の項目にしたがって点検してください。それでも正常に動作しないときは、お買い上げの販売店または工事店に設定・調整をご依頼ください。

こんなとき	点検するところ
モニターに映像が出ない	● 同軸ケーブルは確実に接続されていますか？ ● 照明は適切ですか？ ● 電源は入ってますか？電源・電圧は正常ですか？
蛍光灯照明下で映像がちらつく（電源周波数 50Hz 地域）	● フリッカーレスを設定しましたか？（☞19 ページ）
映像がはっきりしない	● レンズが汚れていませんか？（市販のクリーニングペーパーとクリーニング液を使って軽く拭き取ってください。） ● アイリスを調整しましたか？（☞19 ページ） ● 周囲が暗い場合、感度（AGC）を上げてみましたか？（☞21 ページ）
逆光で被写体が見えない	● 逆光補正を調整しましたか？（☞19 ページ）
映像の色合いがおかしい	● ホワイトバランスを調整しましたか？（☞20 ページ）
映像のコントラストや輪郭がおかしい	● ガンマ値をかえてみましたか？（☞21 ページ） ● アパーチャーを調整してみましたか？（☞21 ページ）
モーションセンサーの誤検知が多い	● 検知感度を調整しましたか？（☞26 ページ）
ハードディスクレコーダーから操作できない	● 本機の出力電圧を誤判別している可能性があります。カメラドライブユニットの電源を一旦切り、15 秒以上たってから電源を入れてください。

仕様

■ カメラ

テレビジョン方式	カラー NTSC 準拠
撮像デバイス	1/4 型 インターライン転送方式 CCD
有効画素数	768(水平)×494(垂直)、約 38 万画素
走査方式	2:1 インタレース、走査線 525 本
同期方式	内部同期 / 外部同期（自動切換）
映像出力	1.0 V(p-p)/75 Ω , BNC コネクター
水平解像度	520TV 本以上
最低被写体照度	1.9 lx(F1.9、ハイゲイン時)
映像 S/N 比	50 dB 以上（AGC OFF 時）
レンズ	電動パンフォーカス オートアイリス f=2.8-7.3 mm、F=1.9-3.0
逆光補正	全画面評価測光(高 / 標準)、中央重点測光、**OFF**
ホワイトバランス	オート(**ATW**)、ワンプッシュ(AWC)、 マニュアル(MWB)、屋内(3200)、 屋外(5600)、蛍光灯(FLUO)
AGC ゲイン	標準(**NORM**)、高(HIGH)、切(OFF)
アパーチャー	標準(**NORM**)、高(HIGH)、低(LOW)、 切（OFF）
ガンマ補正	**0.45**/1
フリッカーレス	ON/**OFF**
電子シャッター	**1/60**、1/100、1/250、1/500、 1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
カメラタイトル	ON/**OFF** 最大 16 文字　タイトル位置調整可能
プライバシーマスク	ON/**OFF**　最大 4 か所設定
設定方法	メニュー画面
アラーム入力	外部入力×1 ノーマルオープン / ノーマルクローズ アラームズームアップ / アラーム警告機能付き
モーション検出	ON/**OFF**、モーションズーム機能付き
通信方式	RS485/ 同軸制御 カメラコントロールユニット(VAC-71：別売)
ケーブル長補償距離	最大 500m（5C-2V、別売カメラドライブユニットなどに補償回路内蔵）
使用周囲温度	−10℃〜＋50℃
使用周囲湿度	90% RH 以下(結露なきこと)
使用電源	カメラドライブユニット（VCA-P400）により 18 〜 24V DC 電源供給（VS 重畳方式）
消費電力	4.2 W
外形寸法	56(W)×145(D)×45(H)mm
質量	約 280 g

- 太文字は工場出荷時の設定値です。
- 外観及び仕様は、お断りなしに変更する場合がありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。保証書は販売店または工事店でお渡しいたします。所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日から 1 年間です

- 正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げ販売店（工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼動していない時間に対する営業損失は保証対象外になります。

■ 定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

■ 補修用性能部品について

当社は、本機の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、8年保有しています。また、販売店（工事店）からの注文により、補修用性能部品を販売店（工事店）に供給します。
保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ販売店（工事店）にお問い合せください。

修理を依頼されるときは、必ず電源を切ってから下記の事項をお買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

①故障の状況（できるだけ詳しく）

②品番：VCC-P600

③製造番号（保証書に記入）

④お買い上げ年月日

⑤お買い上げ店名

⑥お名前、おところ、電話番号

修理相談窓口

三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
（7月～8月　8：45～19：30）
土曜・日曜・祝日・当社休日　9：00～17：30

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または下記電話番号にお問い合わせください。修理相談窓口の名称・電話番号は変更することがあります。

◆ 東コールセンター

関東・甲信越地区	☎ 050−3116−2222 ☎ 東京(03)5302−3401
北海道地区	☎ 050−3116−2333
東北地区	☎ 050−3116−2444

◆ 西コールセンター

近畿・北陸・四国地区	☎ 050−3116−2555 ☎ 大阪(06)4250−8400
中部地区	☎ 050−3116−2666
中国地区	☎ 050−3116−2777
九州地区	☎ 050−3116−2888

沖縄地区	☎ 沖縄(098)944−5018

受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）
9：00～17：30

1AC6P1P3184--
L5BY1/JP(0508HS-HS)

PRINTED WITH SOY INK 大豆油インキを使用しています。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

・お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

・上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、
ホームページ http://www.sanyo.co.jp をご覧ください。

お客さまメモ

お買い上げの際に記入してください。お問い合わせなどのときに便利です。

お買い上げ年月日	年　月　日
お買い上げ店名	
電話番号	(　)　ー

三洋電機販売株式会社
営業本部　企画統括部　システム商品企画部
〒110−8534 東京都台東区上野1丁目1番10号 ☎東京(03)6364−3463

三洋電機株式会社
デジタルシステムカンパニー
DI事業部　DS商品部
〒574−8534 大阪府大東市三洋町1番1号 ☎大東(072)870−6277